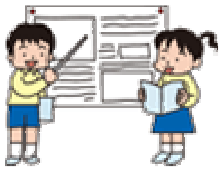
# Peekaboo! ピーカブー

Peekaboo!(ピーカブー)とは日本語で『いないないバー』のこと　2011 年 6 月 51 号


## 小学校に英語がやってくる



1987 年に小学校段階で英語教育を行うか否かの議論が始まって 24 年。ようやく今年から小学校の 5, 6 年生での英語が必修化されることになりました。小学校指導要領でうたわれた小学校英語は、教科としての英語ではなく「外国語活動」。英語のスキルを習得するのではなく、英語を主とした外国語になれ親しみながらコミニュケーションを図ろうとする態度を育成するものです。下記のキーワードで概況が確認できます。

目　的　:外国語を通じて言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

頻　度　:小学校 5, 6 年生の 45 分授業で年間 35 単位時間で、週 1 コマ相当を実施。外国語活動は「教科」ではなく、道徳と同じく「領域」という扱い。テストではなく、数値による成績もつかないコメントによる意欲評価などで行われる。

指導者　:学級担任の教師又は外国語活動を担当する教師が行うこととし、授業の実施に当ってはネイティブスピーカーの活用に努めると共に地域の実態に応じて外国語に堪能な地域の人々の協力を得るなど、指導体制の充実を図る。

平成 23～25 年度にかけ、小学校、中学校、高校と、順に適用される新学習指導要領では、「外国語(活動)の目標」を段階的に示していますが、一貫して「コミュニケーションで使える英語力」を育成するとしています。小学校ではそのうちの「コミュニケーション能力の素地(姿勢)」を養うことが目標とされています。ソニーやパナソニックといった大手企業は外国人社員の採用を大幅に増やしグローバル一競争に備え始めました。又ユニクロや楽天などの英語社内公用語化のニュースも記憶に新しいなか、今後益々英語がコミュニケーションのツールとして使うことを求められる機会は確実に増えていくことでしょう。

## ＜＜＜マザーグースのキャラクターたち⑥・・・アルファベット君たち＞＞＞

「マザーグースとは主にイギリスで成立し伝えられてきた子供たちの歌の総称。今では世界中の子供たちに愛され歌われています。本日ご紹介するのは「アルファベット」君たちです。では、自己紹介をお願いいたします。

*「みなさ～ん、こんにちは。 僕 A です。 私 B です。 我輩は C であります。・・・・・せっ者 Y と申す。 おいら Z！ 全部そろって 26 人。これに子供を加えると全部で 52 人。やばくない？俺たちの仲間、こんなにいるんだぜ。アルファベットを勉強するとき、昔から俺たちが登場、みんなを助けてるってわけサ！今も世界のどこかで俺たちの歌を歌っている人がいるはずだぜ！　♪♪「ABCDEFG・・・」♪♪ なんてね！*

次回のマザーグースのキャラクターたち・・・誰が登場するかお楽しみに～・・・。

▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲


ハックルベリーからの情報発信 Blog「目指せ国際人」 http://ameblo.jp/huckle/

ハックルベリー講師 Blog「自称カリスマ英語講師の雑話日記」 http://blog.livedoor.jp/huckleberry1998/


▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲


キッズイングリッシュ　ハックルベリー　札幌市中央区南 2 条西 10 丁目ジムテル 210 ビル 7F

TEL (011)200-5001　e-mail　info@huckleberry1998.net